

■■■住宅の建て方について■■■

「一戸建」の割合は 78.3%で、引き続き全国第 2 位

住宅に住む一般世帯数(383,981世帯)を住宅の建て方別にみると、「一戸建」が300,743世帯(住宅に住む一般世帯の78.3%)と最も多く、次いで「共同住宅」が78,947世帯(同20.6%)となっています。そのなかで「一戸建」の割合についてみると、全国平均を大きく上回っており、秋田県(81.2%)に次いで全国で2番目に高くなっています。

住宅の建て方別の割合について、平成7年以降の推移をみると、「一戸建」は20年間で83.2%から4.9ポイント低下の78.3%となっており、一方「共同住宅」は15.0%から5.6ポイント上昇して20.6%となっています。(表18、図11)

表 18 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の推移(平成7年～27年)

区 分		住宅に住む一般世帯							
		総数※	一戸建	長屋建	総数	共同住宅			その他
						建物全体の階数			
					1・2階建	3～5階建	6階建以上		
実数 (世帯)	平成 7年	329,295	273,979	5,428	49,449	15,045	29,337	5,067	439
	12年	350,000	284,591	4,628	60,346	19,730	33,578	7,038	435
	17年	363,763	292,069	4,413	66,916	23,586	34,569	8,761	365
	22年	376,557	297,836	4,228	74,008	29,695	34,145	10,167	474
	27年	383,981	300,743	3,764	78,947	34,276	33,582	11,089	527
	全国(27年)	52,460,618	28,947,403	1,018,638	22,410,483	6,214,028	8,343,866	7,852,589	84,094
割合 (%)	平成 7年	100.0	83.2	1.6	15.0	4.6	8.9	1.5	0.1
	12年	100.0	81.3	1.3	17.2	5.6	9.6	2.0	0.1
	17年	100.0	80.3	1.2	18.4	6.5	9.5	2.4	0.1
	22年	100.0	79.1	1.1	19.7	7.9	9.1	2.7	0.1
	27年	100.0	78.3	1.0	20.6	8.9	8.7	2.9	0.1
	全国(27年)	100.0	55.2	1.9	42.7	11.8	15.9	15.0	0.2

※ 住宅の建て方不詳を含む。

図 11 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯割合の推移(平成7年～27年)

